



消防千葉

2021 No.582 令和3年6・7月号

目次

巻頭言 (船橋市消防局長)	2
令和3年度定時理事会・定時評議員会	3
令和3年度役員・評議員等名簿	4
令和3年度少年婦人防火委員会・婦人防火クラブ連絡協議会	5
令和3年度消防(局)長・団長名簿	6
わが町の消防団 (多古町消防団・いすみ市消防団)	7・8
東西南北	9~13
日々の動き	14



芝山町立芝山古墳・はにわ博物館 (芝山町) 山武支部

巻 頭 言

「コロナ渦における消防のあり方」

船橋市消防局 消防局長 澤本 保敏



船橋市は、昭和12年4月1日に誕生しましたが、東京に近いという地理的条件を生かして近代的な都市へと発展し、市制施行時には4万3千人ほどだった人口も、現在は64万人を擁する都市へと発展しました。

そのような中、当市においては、1局、3署、8分署、2出張所、1救急ステーション、更に令和元年度には消防訓練センターも開所し、677人（定数647人）の職員を擁するに至りました。

また、今年度中に新規の救急車を整備し、来年度からは16隊目となる救急隊の運用を開始する予定であります。

さて、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」）が全世界で流行し、今なお収束の見通しが立たない中、我々消防は、通常の災害に加えコロナ対策や地震、風水害などの大規模災害に万全の体制を取るため、更なる緊張感と高い危機意識が求められています。

コロナ渦における社会生活では、旅行や飲食など様々な部分で制約があるだけでなく、職場ではリモート勤務や時差出勤などが行われています。

しかしながら、消防、特に災害現場活動に対応する署員については、当然ながらリモート勤務など、できるはずがありません。

更には、いわゆる「密」と言われる部分についても、複数の職員が同部屋となる仮眠室やコロナ感染者の救急搬送など「密」を避けることができない場面も多々ありますが、平常時同様に各種災害に立ち向かっていくことが消防の任務でありますので、それに伴う訓練も止める訳にはいかないと思います。

全国、あるいは県としての大規模な行事（全国消防長会の会議や消防団のポンプ操法大会など）につきましては、中止（書面会議）されており、更に消防団活動も縮小せざるを得ない状況にあります。

コロナ発生から早くも1年半になりますが、これだけ長期に渡って、消防業務や各種訓練を止める、あるいは縮小するということは、当然に消防力が低下するだけでなく、災害現場活動における公務災害の発生も危惧されるところであります。

多数の職員が集まることは、感染リスクがゼロとは言えませんが、当市においては最大限の感染防止対策を行った上で、屋内を除き、コロナ渦前と同様に訓練を継続しております。

当市職員は、市民の皆さんを助ける上で絶対に欠かすことができない「強い志と誇り」を胸にコロナと対峙しております。

今後も、今回のようなパンデミックが発生する可能性は大いにあると思われまますので、今、行っている対応を検証しつつ、将来に活かせるものとなるよう取り組んでまいります。

令和3年度(公財)千葉県消防協会 定時理事会・定時評議員会の開催

(公財) 千葉県消防協会の令和2年度事業報告・収支決算等を議決。
第29回全国消防操法大会の本県での開催に向け関係者間で協力して
いくことを確認

令和3年5月25日(火)、令和3年度(公財)千葉県消防協会の定時理事会が千葉市内で開催されました。

石橋会長のあいさつ後、欠員となっている副会長の選定が行われ、関根勇夫理事(印旛支部長)が選定されたところで、新たに役員となられた皆様へ委嘱状の交付が行われました。

再開後、顧問の推薦、令和2年度事業報告及び収支決算の承認、評議員会の開催の決議など5議案が原案どおり決議されました。

議案審議終了後には、中止となった全国消防操法大会を、来年度本県での開催に向け、関係者間で協力していくことが確認されました。



石橋会長挨拶



定時理事会

また、6月9日(水)午後3時から定時評議員会が千葉市内で開催され、初めに新たに評議員となられた皆様へ委嘱状の交付が行われ、石橋会長のあいさつ後、令和2年度事業報告及び収支決算の承認が原案どおり決議されました。

この度選定された役員を含め本年度の当協会の役員等及び新たに就任した顧問は次のとおりです。



定時評議員会

令和3年度千葉県消防協会役員・評議員等名簿

令和3年5月25日現在

職 名		氏 名	備 考	
役 員	特 別 顧 問	石井 利孝		
	会 長	石橋 毅	(公財)千葉県消防協会	
	副 会 長	中村 由明	消防長会 (千葉市消防局長)	
		鈴木 格	海匝支部長 (旭市消防団長)	
		安達 博	東葛飾支部長 (市川市消防団長)	
		荏司 正博	夷隅支部長 (いすみ市消防団長)	
		関根 勇夫	印旛支部長 (酒々井町消防団長)	
		河上 茂	(公財) 千葉県消防協会	
	理 事	池田 博	千葉支部長 (習志野市消防団長)	
		遠藤 栄治	香取支部長 (神崎町消防団長)	
		古川 克俊	山武支部長 (九十九里町消防団長)	
		長谷川秀一	長生支部長 (長生郡市消防団長)	
		吉野 隆志	安房支部長 (館山市消防団長)	
		地曳 貞夫	君津支部長 (木更津市消防団長)	
		大須賀利明	消防長会 (栄町消防本部消防長)	
		榎本 弘	消防長会 (君津市消防本部消防長)	
		齋藤 篤男	千葉県防災危機管理部消防課長	
		山口 幸宏	千葉県消防学校長	
		専 務 理 事	鈴木 一郎	(公財)千葉県消防協会
	常 務 理 事	山口 朝彦	(公財)千葉県消防協会	
	監 事	小倉 邦裕	東葛飾支部 (流山市消防団長)	
		岩瀬 隆	香取支部 (東庄町消防団長)	
		角田 泰紀	消防長会 (浦安市消防本部消防長)	
		草薙 信久	公認会計士	
	評 議 員	千 葉	関口 一博	八千代市消防本部消防長
			横須賀隆行	市原市消防団長
東 葛 飾		松本 禎久	鎌ヶ谷市消防本部消防長	
		大川 三敏	浦安市消防団長	
印 旛		齊藤 信行	四街道市消防本部消防長	
		中村 教雄	白井市消防団長	
香 取		本宮 弘資	香取広域市町村圏事務組合消防本部消防長	
		工藤 和明	香取広域市町村圏事務組合多古町消防団長	
海 匝		大木 良章	匝瑳市横芝光町消防組合消防本部消防長	
		芝岸 弘	銚子市消防団長	
山 武		中村 喜和	山武郡市広域行政組合消防本部消防長	
		須合 一嘉	横芝光町消防団長	
長 生		齊藤 豊	長生郡市広域市町村圏組合消防本部消防長	
		田邊 茂	長生郡市広域市町村圏組合消防副団長	
夷 隅		小高 誠	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部消防長	
		齋藤 信一	大多喜町消防団長	
安 房		根本 弘	安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部消防長	
		大胡 昌広	鋸南町消防団長	
君 津		宇山 則幸	富津市消防本部消防長	
		澤田 正弘	富津市消防団長	



新たに就任した (公財) 千葉県消防協会の顧問

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 植松 一夫 (前副会長：前東金市消防団長) | 高橋 輝夫 (前理事：前八千代市消防団長) |
| 石井 輝之 (前理事：前富津市消防団長) | 杉田 昭一 (前理事：前栄町消防本部消防長) |
| 高橋 広一 (前理事：前君津市消防本部消防長) | 玉井日出夫 (前理事：前専務理事) |
| 塚本 正英 (元副会長：前四街道市消防団長) | 大野 藤夫 (元理事：前市原市消防団長) |
| 佐久間 貢 (元理事：前袖ヶ浦市消防団長) | |

令和3年度千葉県少年婦人防火委員会及び 千葉県婦人防火クラブ連絡協議会を開催

千葉県少年婦人防火委員会（会長 石橋 毅）は、令和3年5月27日、千葉市内において開催され、令和2年度の事業報告及び歳入歳出決算、令和3年度の事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について審議し、全議案について原案どおり承認されました。

また、千葉県婦人防火クラブ連絡協議会（会長 竹内久子）は、令和3年5月13日、千葉市内において協議会を開催し、令和2年度の事業報告及び歳入歳出決算、令和3年度の事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について審議し、全議案について原案どおり承認されました。

令和3年度千葉県少年婦人防火委員会及び婦人防火クラブ連絡協議会事業計画

事業名	実施年月日	実施場所	事業内容
1. 研修会 (1)防火委員会研修会	令和4年2月8日 共催 ・日本防火・防災協会 ・少年婦人防火委員会 ・婦人防火クラブ連絡協議会	千葉県消防学校	防災意識の高揚と防火知識の普及を図るため、地域に密着した防火クラブの指導員・消防関係者等を対象に研修を行う。 ・住宅防火対策 ・優良婦人防火クラブの事例発表 富里市南七栄婦人防火クラブ（予定） ・講演による防災知識・技術等の学習 各市町村婦人（女性）防火クラブ員の参加
2. 啓発宣伝 (1)防火思想の普及啓発 (2)千葉県婦人防火クラブ連絡協議会への助成等	令和3年4月 ～令和4年3月 令和3年4月 ～令和4年3月	市町村消防本部 並びに消防団	広く防災思想の普及、啓発を行うため、小・中学生から防災ポスターを募集し、「防火・防災ポスター展」を千葉県と共催して開催するとともに、秋の火災予防運動期間中に防災ポスター（県・消防（局）本部・消防協会との連名）を印刷・配布する。 ・千葉県婦人防火クラブ連絡協議会の活動経費の一部を助成する。
3. 諸事業への参加協力 (1)関東ブロック会議 (2)諸事業への参加協力	令和3年 令和3年10月28日 令和3年10月29日 令和4年1月21日	群馬県 東京都 東京都 東京都	関東ブロック間での相互交流・研修・情報交換を行う「令和3年度関東地区女性防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会」が群馬県で開催される。 会長・副会長の参加 「女性防火クラブ全国集会」 役員参加 「第21回応急手当普及啓発推進会議」 役員参加 「全国婦人防火連合会総会」 役員参加
4. 地区活動	令和3年4月 ～令和4年3月	市町村消防本部	春秋の火災予防運動期間中等、各種防火クラブ員及び消防関係者と密接な連帯のもとに、消火訓練並びに消防施設見学等、火災予防の啓発を行う。
5. 諸会議	令和3年5月27日 令和3年5月13日	千葉市 ポートプラザちば	千葉県少年婦人防火委員会 千葉県婦人防火クラブ連絡協議会
6. 防火大会及び表彰	令和4年3月23日 共催 ・千葉県 ・千葉県消防協会 ・少年婦人防火委員会	青葉の森公園 芸術文化ホール	県、消防協会、少年婦人防火委員会共催による「第72回千葉県消防大会」において、「第36回千葉県少年婦人防火大会」を開催し、幼年消防クラブ、少年消防クラブ、婦人防火クラブの優良3団体へ千葉県少年婦人防火委員会会長表彰を行う。

令和3年度 消防(局)長

令和3年6月1日現在

所 属	消防(局)長氏名	所 属	消防(局)長氏名
千葉市消防局	中村 由明	流山市消防本部	須藤 恭成
市川市消防局	本住 敏	市原市消防局	佐藤 伸一
銚子市消防本部	田向 順一	八千代市消防本部	関口 一博
船橋市消防局	澤本 保敏	山武郡市広域行政組合消防本部	中村 喜和
安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部	根本 弘	旭市消防本部	伊藤 秀貴
木更津市消防本部	高岡 禎暢	君津市消防本部	榎本 弘
香取広域市町村圏事務組合消防本部	本宮 弘資	鎌ヶ谷市消防本部	松本 禎久
長生郡市広域市町村圏組合消防本部	斉藤 豊	富津市消防本部	宇山 則幸
野田市消防本部	菅野 透	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	小高 誠
松戸市消防局	長堀 弘	四街道市消防本部	齊藤 信行
習志野市消防本部	廣瀬 義嗣	浦安市消防本部	角田 泰紀
柏市消防局	椎名 正浩	印西地区消防組合消防本部	豊田 徳之
我孫子市消防本部	深山 和義	袖ヶ浦市消防本部	末吉 幸夫
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	渡邊 敏行	富里市消防本部	榊原 孝
成田市消防本部	鬼澤 正春	栄町消防本部	大須賀利明
匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	大木 良章		

令和3年度 消防団長

令和3年6月1日現在

支 部	市町村(組合)	団長氏名	支 部	市町村(組合)	団長氏名
千葉支部	千 葉 市	佐藤 薫	海匝支部	銚 子 市	芝岸 弘
	習 志 野 市	池田 博		匝 瑳 市	秋山 忠史
	市 原 市	横須賀隆行		旭 市	鈴木 格
	八 千 代 市	新谷 等		東 金 市	橋本 吉保
東葛飾支部	市 川 市	安達 博	山武支部	山 武 市	土屋 博文
	船 橋 市	飯嶋 秀人		大 網 白 里 市	中野 修
	松 戸 市	小嶋 功		九 十 九 里 町	古川 克俊
	野 田 市	染谷 賢一		芝 山 町	萩原 貴男
	柏 市	鈴木 哲		横 芝 光 町	須合 一嘉
	流 山 市	小倉 邦裕		長生支部	長生郡市広域市町村圏組合
	我 孫 子 市	吉田喜一郎	夷隅支部	勝 浦 市	藤江 勉
	鎌 ヶ 谷 市	川上 英明		い す み 市	荘司 正博
浦 安 市	大川 三敏	大 多 喜 町		齋藤 信一	
成 田 市	湯浅 雅明	御 宿 町		井上 峰男	
印旛支部	佐 倉 市	齋藤 達弥	安房支部	館 山 市	吉野 隆志
	四 街 道 市	河田 政実		鴨 川 市	川崎 浩之
	八 街 市	成岡 利明		南 房 総 市	木村 庸一
	印 西 市	宮本 浩		鋸 南 町	大胡 昌広
	白 井 市	中村 教雄	君津支部	木 更 津 市	地曳 貞夫
	富 里 市	秋葉 政則		君 津 市	小原 幸春
	酒 々 井 町	関根 勇夫		富 津 市	澤田 正弘
	栄 町	根本 貴博		袖 ヶ 浦 市	景山 幸雄
香取支部	香 取 市	川口 善美			
	神 崎 町	遠藤 栄治			
	多 古 町	工藤 和明			
	東 庄 町	岩瀬 隆			

わが町の消防団 ① 香取広域市町村圏事務組合多古町消防団

多古町は、千葉県の北東部、都心へは70km、千葉市へは42km、世界の表玄関である「成田国際空港」の東側に位置し、総面積72.8km²、人口14,300人（R3.4現在）の町です。

町の中央部を南北に流れる栗山川流域には水田地帯が広がり北部及び東部は台地で、畑作地帯となっており、おかずのいらぬご飯「多古米こしひかり」や、全国屈指の生産量を誇る大和芋、肥沃な農地で生産される数々の特産品が生産されております。



当消防団は、昭和26年の町村合併により多古町消防団に改編830名の団員で発足以来、昭和44年佐原市外五町消防組合と広域化を図り、平成18年から現在の香取広域市町村圏事務組合多古町消防団となり、令和2年4月に女性班を創設、工藤団長以下団本部13名7分団45個班、団員504名にて地域住民の安心安全な町づくりのため昼夜を問わず多岐にわたり活動しています。

本消防団の年間行事について紹介しますと、4月に第1回の班長以上の会議を期に定期的に年7回以上の会議を開催し、団員の声を広く公聴し討論検討しています。各種訓練では、基本消防訓練を始め、普通救命講習を実施しています。

夏には夏季訓練として、人員、機械器具点検及び部隊行進、実戦的放水訓練を実施、町長を始め町議会議員による観閲を受ける非常に厳しい訓練を行い、士気の高揚を図っています。秋には大規模災害に対応すべく、全班による約1.5kmの長距離中継送水訓練を実施し、消防ポンプの取扱いや機械器具の点検・整備要領の習得をしています。



年末には歳末特別警戒を行い住民の安寧を守り続けております。また、年明けに行われる出初式では、その年の多古町の安全を誓い、消防精神の高揚を図っています。



昨今では若年層の都市部への移住、就業形態の変化等に伴い団員確保が難しいという状況のなか、多古町消防団では入団者の促進を進めるとともに、多様化する災害に対応できるよう団員一丸となりより良い消防団組織づくりを目指しています。

わが町の消防団 ② いすみ市消防団

いすみ市は、千葉県の南東部、九十九里浜の最南端に位置し、全域的に標高は高くないものの、起伏に富んだ丘陵地を夷隅川や落合川及び支流が流れ太平洋へ注いでいます。



気候は比較的温暖で、豊かな海と肥沃な大地からの恵を受けており、全国でも有数の漁獲量を誇る「外房イセエビ」や「太東・大原産真蛸」のほか、「いすみ産大さざえ」や「いすみ産マダイ」といった海の幸が、千葉ブランド水産物として認定されています。また、千葉県の三大米の一つに数えられる「いすみ米」や「岬の梨」などの農産物も収穫され、近年ではいすみ市産の生乳を使用した「チーズ」なども人気があります。

風光明媚な田園地帯や海岸線など自然景観に恵まれているとともに、サーフィンなどの海洋レジャーの適地として首都圏などから多くの観光客が訪れるほか、大原漁港で毎週日曜日に開催されている「港の朝市」は港の雰囲気と潮風を浴びながら、お買い物をしたり、買ったものをその場でバーベキューをして食べたりできることが、港の朝市の魅力として人気があります。近年は「住みたい田舎」首都圏エリア5年連続第1位になるなど、「都会に近い田舎」として移住を希望される方も多く、魅力にあふれるまちです。

いすみ市消防団は、消防団長以下870名、14分団40部で構成され、団本部指揮車2台、救助資機材搭載型ポンプ車1台、多機能型消防車両1台、可搬ポンプ積載型照明車5台、消防活動二輪車3台、消防ポンプ車33台の合計45台の車両を配備し、常備消防と連携を図りながら日夜活動を行っております。

今ではあまり見られないラッパ分団も存在しており、「消防ラッパ」は火災現場などでの放水開始の号令など消防活動を伝達する手段として活躍しておりましたが、現在では、任命書交付式や出初式などの式典において、列席者への敬意を表すものとして吹奏しており、「消防ラッパ」の音色により消防団員に勇気と責任感を与え、身を引き締めております。

また、我が消防団は操法訓練にも熱心に取り組んでおり、合併以後においても千葉県消防操法大会のポンプ車操法の部、小型ポンプ操法の部で最優秀賞を受賞するなど、上位入賞するという輝かしい成績を多く残しております。厳しい訓練の中取得した技術を災害現場に活かすことはもとより、一つの目標



に向かい訓練を行うことにより、規律の熟達やお互いの連帯感を更に深いものとしております。こうした活動により平成22年2月には消防団として最高栄誉である特別表彰「まとい」を受章しました。このように、旧各町消防団から先人が築き上げてきた長い歴史と伝統を継承しつつ「いすみ市消防団」として、更なる伝統と歴史を積み上げていくため団員が一丸となって活動をしております。

※現在、「港の朝市」におけるバーベキューは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しております。また、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が千葉県の一部に適用となっている場合は「港の朝市」は中止となっております。



東 西 南 北



CSR・ブリーチング訓練の実施

佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部

令和2年11月29日(日)、12月20日(日)、佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部は、管内にある「大同産業株式会社」の協力を得て、高度救助隊員継続訓練を実施しました。

大規模災害における座屈倒壊及び土砂災害現場を想定し、倒壊建物の狭隘空間での救出活動、瓦礫上の活動要領、破壊器具の基礎的な取扱いから救助技術、知識、災害対応能力及び安全管理の向上を図ることができました。参加人員は25名。



令和3年千葉市消防出初式をYouTubeへ掲載

千葉市消防局

千葉市消防局では、開催を予定していた「令和3年千葉市消防出初式」が、新型コロナウイルスの感染が拡大していることから中止となりました。

そこで、本来披露する予定であった消防車両の行進や消防演技訓練の様態を撮影し、YouTubeに掲載しました。

動画撮影から編集など、全ての作業を本市の消防職員が行い作成した動画となります。大迫力の映像となっていますので、是非ご視聴ください。



フルハーネス型墜落制止用器具特別教育を実施

柏市消防局

労働安全衛生法施行令の一部改正に伴い、令和3年1月20日、21日に高度・特別救助隊員を対象とした「フルハーネス型墜落制止用器具特別教育」を実施しました。

特別教育を受講した救助隊員3名を講師とし、消防局独自で開催することができました。救助隊以外の隊員も含め、今後も特別教育を継続して実施し、労働災害防止に努めてまいります。



東西南北 日勤救急隊の運用を開始

野田市消防本部

野田市消防本部では、年々増加する救急需要に対応するため、消防署に日勤救急隊（隊員3名）を配置し、令和3年2月1日から運用を開始しました。日勤救急隊は、救急需要が集中する平日8時30分から17時15分までの日中の時間帯に出場し、既存の救急隊（24時間運用）と合わせて2隊運用とすることで、現場到着時間の短縮など救急体制の充実強化を図ります。日勤救急隊には、既存の救急隊と同様に救急救命士2名が乗車し救急事案に対応します。

また、日勤救急隊の運用開始により、育児や介護などで24時間勤務が困難な職員が救急隊として勤務できるようになり、救急資格を持つ職員の効率的な運用が可能となります。

今後も、救急体制の充実強化を図るとともに、職員の多様な働き方の実現に努めてまいります。



東西南北 解体建物を使用した消防活動訓練を実施

四街道市消防本部

四街道市消防本部では、令和3年2月2日、3日に市内の解体建物を使用し、消防活動訓練を実施しました。訓練の主眼は、梯子車による消火、救出訓練や切断器具の中で使用頻度の高いエンジンカッターを使い、施錠された厚みのある金属製のドアなど、様々なタイプのドアの開放を行ったほか、強度の低いアルミ製のドアなどについては、手工具によるドアの開放方法について確認しました。

今回の訓練を通して、災害現場活動における各隊の連携、隊員の災害対応能力を強化することができました。

特に経験の少ない若手職員には実物のドアを切断する機会が少ないなかで、非常に貴重な経験となりました。今後もさまざまな訓練を実施し、消防力の向上に邁進してまいります。



東西南北 RIT教育訓練を実施

柏市消防局

柏市消防局では、令和3年2月18日、19日に本市初となる「RIT教育訓練」を実施しました。

RITとは、殉職事故等を回避するための隊員の生還術で、救助隊員を対象に空気呼吸器のトラブル、視界不良、露出した配線の絡まりなど、様々な脱出困難を想定し市民の命を守るとともに、自分や仲間をピンチから離脱するための技術を実践的に学びました。



東
西
南
北

子供への防火教育！春の火災予防運動♪

『防火チラシ de マスクケース』

柏市消防局旭町消防署

柏市消防局旭町消防署は3月1日、春季全国火災予防運動にあわせ、市民に住宅用火災警報器の点検促進と新型コロナウイルスの感染抑制を周知するため、市内の小学生を対象に防火チラシを配布しました。

チラシには、柏市が保有する水槽付き消防ポンプ自動車の紹介を載せ、火災予防運動実施期間が過ぎても有効活用してもらえるように、折るだけで簡単にマスクケースに早変わりする工夫を施しました。

住宅火災による死者数を減少させる取り組みとして、柏市は各世帯に住宅用火災警報器の重要性を認識してもらうよう今後も継続的に働きかけ、コロナ禍においても若い世代が地域防災力の担い手になるよう、子供への防火・防災教育の充実を図ってまいります。



東
西
南
北

千葉市消防団PRキャラクター「けしびろう」の着ぐるみを制作

千葉市消防局

千葉市消防局では、令和元年5月1日に職員が考案し誕生した、千葉市消防団PRキャラクター「けしびろう」の着ぐるみを制作しました。

このキャラクターは、千葉市動物公園にいる「ハシビロコウ」をモチーフにし、普段はじっとしているが、いざという時に動くという性格が消防団と似ていることから、そのデザインにしています。

今後消防のイベントなどに参加し、千葉市消防団をPRしていきます。



東
西
南
北

「感震ブレーカーに関心を！」～感震ブレーカーPR動画を作成～

千葉市消防局

千葉市消防局では感震ブレーカーの普及促進を図っています。

「感震ブレーカーって何？」という市民の多くの声から、感震ブレーカーをまずは知ってもらいたいという思いで、PR動画を作成しました。

千葉市育ちでゆかりのある芸人の「小島よしおさん」の持ちネタである「そんなのかんげーねー！」というフレーズを変化させて感震ブレーカーと関心をかけて千葉市消防職員が踊ります。

また、千葉市消防局のHPでは感震ブレーカー等の種類や特徴について紹介していますので、ぜひご覧ください。



東 西 南 北 消防音楽隊「第5回定期演奏会」の動画をYouTubeに掲載しました

千葉県消防局

3月13日(土)に無観客で実施した「第5回定期演奏会」の様相を音楽隊が作成し、YouTubeへ掲載しました。この動画は、千葉県消防音楽隊が演奏するホールへ皆様をお迎えし、まるで会場へ行っているかのように楽しみいただけます。

消防演技では、音楽隊員による「舞台上での演技」と、「スクリーンでの映像」を駆使した演出となっています。

迫力の演奏、そして消防演技も是非ご視聴ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=FnlkUr9SjCjU>



東 西 南 北 廃棄ホースでコインケースを製作

長生郡市広域市町村圏組合消防本部

当消防本部では、令和3年度に迎える広域消防設立50周年に向けて、記念品としても使用できる、カード入れ付きのコインケースを製作しました。

このコインケースは、火災現場で使用して穴が開いてしまったなどの廃棄対象となるホースの活用のために、職員が考案・製作したもので、消しゴムはんこでオリジナル感を出しました。「カラーが可愛い」「水濡れにも強く洗えて丈夫で良い」など、内外の消防職員や地域住民からも大好評です。



東 西 南 北 消防協力者に感謝状を贈呈

銚子市消防本部

銚子市消防本部では、令和3年4月10日(土)、火災事案における消防協力者6名に対し、消防長から感謝状を贈呈しました。

当事案は、令和3年2月6日(土)市内の店舗併用住宅から出火、着衣着火した状態で脱出してきた負傷者を、目撃した夫婦と付近住民4名が協力して消火・救護活動を実施し、救急隊からドクターヘリへと引き継がれ一命を取り止めました。

なお、今回の贈呈に際しては、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、ご自宅へ訪問させて頂き実施しています。



東 西 南 北 消防団資機材取扱訓練を実施

野田市消防本部

野田市消防本部では、4月11日に消防団資機材取扱訓練を実施しました。今回の訓練では、今後の風水害に備えて消防団設備整備費補助金を活用し昨年度配備した救命ボート（全16艇）の基本的な取扱い方法を確認したほか、新入団員・女性団員に向けて、充電式チェーンソーの取扱訓練及び規律訓練も併せて行いました。

救命ボートについては、今後市内のプールを使用して、浸水地に取り残された住民の救出訓練など、より実践的な訓練を重ね、引き続き風水害への対応能力の向上を図ってまいります。



東 西 南 北 新規採用職員が消防訓練センターにおいて訓練成果を披露！

～“令和”の時代を担う消防士達の門出～

船橋市消防局

船橋市消防局では、令和3年4月1日付けにて採用した消防士29人が消防局長の前で訓練成果を発表する「消防局長査閲」を4月28日（水）、船橋市消防訓練センターにて実施しました。

現場活動に必要な知識、技術及び体力を習得するため、1か月にわたり厳しい研修を受け、その集大成として、身につけた厳正な規律、部隊行動、そして消防技術を一丸となって披露しました。

新規採用職員は、この研修を終え、ようやくスタートラインに立つこととなります。

船橋市消防局職員一同、彼らとともに今後も更なる技術の向上に努め、船橋市民のため日々邁進してまいります。



東 西 南 北 新規採用職員消防長査閲を実施

流山市消防本部北消防署

流山市消防本部北消防署では、令和3年5月12日（水）に令和3年度新規採用者の「消防長査閲」を実施しました。

新規採用者16名が各種災害現場で活動するための知識や技能等を学ぶ教育訓練を4月5日（月）から約1か月間実施し、その訓練成果を消防長（須藤恭成）へ披露しました。

規律訓練、防火衣着訓練、空気呼吸器着訓練等の基本的な訓練を行い、最後に火災防ぎょ想定訓練を実施しました。

16名は、今回の消防長査閲で現場活動での基本的な動作を学び、その後市内の4か所の消防署へ配属されて、消防士としての第一歩を歩みだしました。



日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

令和3年8月・9月

8月19日 令和3年度防火・防災ポスター表彰式

9月 9日 第40回全国消防殉職者慰霊祭



2021年度 全国統一防火標語
「おうち時間 家族で点検 火の始末」

令和3年 夏の交通安全運動

7月10日(土)から7月19日(月)

スローガン ～交差点 青でも左右 確認を～

<表紙の説明>

芝山町立芝山古墳・はにわ博物館（芝山町）山武支部

芝山町立芝山古墳・はにわ博物館は、令和3年4月1日に、殿塚・姫塚出土の埴輪を加えてリニューアルオープンしました。人物や馬、家、鳥、魚などの多種多様な埴輪が約180点展示されています。

千葉県は古墳がとても多く、その数は12,000基以上も存在しています。その中でも芝山町一帯は遺跡の宝庫で、下総台地のいたる所に、古墳の遺跡が残されています。この地域では6世紀の古墳に盛んに埴輪が立てられました。埴輪は、文字がほとんど残されていない当時の歴史や生活を知る大きな手掛かりとなります。当館は、房総の古墳と埴輪の理解をもっと深めていただくために、古墳時代と今をつなぐ役割を果たす施設です。

